

日本の発展に貢献した山梨の人々



日本初の地下鉄の起工式に臨む早川徳次(個人蔵)

日本の大動脈を築いた人々

明治5年(1872)に日本最初の鉄道が開業して以来、鉄道は日本の発展を支える大動脈として全国へと広がっていった。山梨からは、「鉄道王」とも称された根津嘉一郎や、宝塚や沿線住宅開発を通じて「利用客を創造」した小林一三、日本最初の地下鉄を実現した早川徳次といった、日本の鉄道史に名を遺した人物たちを輩出している。



歌川国輝(2代)作「山梨県甲府勤業場之図」(山梨県立博物館蔵)

山梨の産業発展の基礎を築く

明治時代の産業育成政策である「殖産興業」のなかで、山梨でも地域の特性や特産品を活かしつつ、新しい時代に対応しようとする様々な動きがあった。山梨特産の生糸やぶどうは、官民ともに新たな技術や品種の導入を図るとともに、生産性や加工品の改良を進めていき、現在につながる山梨の産業の基礎を築いていった。

近代化の光と影のなかで

日本の近代化の流れは、産業化や経済発展、大國化といった「光」の側面がある一方で、国内外にさまざまな矛盾を抱える「影」の部分も拡大させていった。日本の近代化の光と影のなかで、このような多くの人々が見過ごしていた部分に着目し、その解決のために力を尽した人物たちがいた。



山梨県立甲府西高等学校内の小川正子歌碑

◆教育普及事業のご案内◆

山梨近代人物館では、教育普及事業を開催しております。講座やイベントは、ホームページやフェイスブックをご覧ください。

■栗原信近の生涯

11月12日(日)

講師：亀井大輔さん(山梨中銀金融資料館学芸員)

山梨近代人物館

The Museum of

MODERN YAMANASHI HISTORICAL FIGURES

甲府市丸の内一丁目6番1号 山梨県庁舎別館2階
TEL 055-231-0988 FAX 055-231-0991
<http://www.pref.yamanashi.jp/ykj/index.html>

JR中央線・身延線甲府駅南口徒歩5分
乗用車の場合は、防災新館地下駐車場をご利用ください(駐車無料)

